

# 市立海の博物館で 三重大学の海女研究センターが事業展開

三重大学人文学部チーム総務担当 ☎ 059-231-6991

三重大学では、平成28年度から県内全域を教育研究フィールドと位置付け、自治体・教育機関などと連携して、教員や学生が実践的な教育研究活動を行っています。その中で県内各所に「地域サテライト」を設置し、地元企業・自治体と大学をつなぐ役割を担うことで、地域課題の発見や共同プロジェクトなどを通じた解決などに取り組んでいます。

今年3月25日には活動拠点として市立海の博物館の一部に「伊勢志摩サテライト海女研究センター」を設置し、海女の歴史・文化研究を基軸に、海女を切り口とした教育活動や情報発信を進めています。



市立海の博物館に設置された  
伊勢志摩サテライト海女研究センター

## 平成30年度の主な関連事業

### 海女資料のデータベース化

鳥羽市の「海女文化」を後世に継承していくため、現存する資料をデジタル化して保存し、検索しやすく整理しています。

### 鳥羽市とのプロジェクト

離島の信仰や人々と海藻の関わりなどに関する調査や、海女文化を語るためのテキスト作成など、地域資源に関する活動に市と連携して取り組んでいます。

### 「海女学講座」の開講

さまざまな視点から海女について学ぶ公開講座を開催します。(入場無料)

三重大学・海女研究  
センター主催  
「海女学講座Ⅰ」

海女について基礎から学ぶ海女学講座(全6回)を市立海の博物館・映像ホールにて開催します。

#### 海女学事始め

##### —歴史から見る海女さんの魅力—

とき 10月14日(日) 午後1時~3時

講師 三重大学人文学部教授 塚本明氏

#### 郷土教材としての海女

##### —『とばっこ探偵団』を読み解く—

とき 10月28日(日) 午後1時~3時

講師 鳥羽市教育委員会 豊田祥三氏  
三重大学教育学部教授 荻原彰氏

#### 全国各地の海女と鳥羽志摩の海女

##### —聞き取り調査から—

とき 11月11日(日) 午後1時~3時

講師 三重大学社会連携特任教授 川口祐二氏

#### シンポジウム：海女と海藻

とき 11月25日(日) 午後1時~3時

講師 三重大学名誉教授 前川行幸氏  
三重大学生物資源研究科准教授 倉島彰氏ほか  
※海女研究センター研究集会を兼ねます。

#### 浮世絵に描かれた海女

とき 12月9日(日) 午後1時~3時

講師 市立海の博物館学芸員 縣拓也氏

#### 映像・写真から見る昭和の海女

(海女関係アーカイブ・データベース事業中間報告)

とき 12月16日(日) 午後1時~3時

講師 三重大学人文学部教授 塚本明氏  
鳥羽市文化財調査委員 山本実氏

主催：三重大学・海女研究センター

共催：市立海の博物館((公財)東海水産科学協会)、  
鳥羽市教育委員会、志摩市教育委員会

後援：海女振興協議会

※予約不要で参加できますが、全6回参加できるかたについては、事前に講座生として登録することを推奨します。くわしくは、教育委員会生涯学習課(☎ 25 1268)へ連絡してください。